

命を大切に



毎月11日は「人権を確かめあう日」です

すべての人が、平和で、誰の命も大切にされる世の中を望んでいます。

しかし、近頃、あまりにも残酷なニュースが多く流れてきます。殺人に関するニュースが毎日と言ってもいいほど流れており、テレビをつけるのが怖くなります。

ゲームのようにナイフや爆弾、猟銃で、大切な「命」を奪ってしまう。ゲームならリセットして、何度でも生き返って再ゲームできます。しかし、私たちは、今を生きているのです。

大切な家族が天寿を全うして、荼毘（だび）に付すのは仕方がないことです。ところが、人の手によって、大切な人の「命」が一瞬で無くなってしまい、何気ない日常が一瞬で無くなってしまうのです。そんなことは決して許せません。

一人ひとりの命はかけがえのない大切なものです。また、私たちは、決してひとりで生きているわけではありません。多くの人たちとともに、支え合いながら生きています。

自分の命を大切にし、それと同じように相手の命を大切に思うことは、相手を思いやり、認め合い、そして人権を尊重することにつながります。

自分の身近な生活から見つめ直し、人権を大切にする第一歩として、「命の尊さ」について考えましょう。



いのち
あのね
自分にとって
一番大切なものは
自分のいのちなんだよ
だから
すべての他人の
いのちが
みんな大切なんだよ
相田みつを

2023. 8

宇陀市人権啓発活動推進本部

※このピラへのご意見・ご感想は

☎0745-82-2147または jinken@city.udal.jp